第１３表　需 要 家 停 電 統 計

年度分

事業者名：＿＿＿＿＿＿＿＿

種別		事故停電			作業停電	合計	算出方法
		一般	自然災害	計			
停電時間（分）	電源側						
	高圧配電線路						
	低圧配電線路						
	計						
一需要家当たり年間停電回数（回）	電源側						
	高圧配電線路						
	低圧配電線路						
	計						
一需要家当たり年間停電時間（分）	電源側						
	高圧配電線路						
	低圧配電線路						
	計						

備考１　この表は、低圧で受電する電気の使用者について記載している。

２　電源側には、発電所，変電所，送電線路及び特別高圧配電線路に係るものを記載すること。

３　一需要家当たり年間停電回数（回）及び一需要家当たり年間停電時間（分）は、下式により算出する。

$$\text{一需要家当たり年間停電回数（回）} = \frac{\text{停電低圧電燈需要家口数}}{\text{期首低圧電燈需要家口数}}$$

（少数第３位を四捨五入し、第２位にとどめる。）

$$\text{一需要家当たり年間停電時間（分）} = \frac{\text{停電時間（分）} \times \text{停電低圧電燈需要家口数}}{\text{期首低圧電燈需要家口数}}$$

（少数第１位を四捨五入し、整数を表示する。）

４　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。